



# VARIS – 毒性物質の 安全な輸送

# 液状化学品(アクリロニトリル)の 保管と輸送の専門会社である SIA VARS は、鉄道から船積みまでの プロセス全体を監督している

VARS は、アクリロニトリルの受け取り、保管、輸送を行う、バルト三国で唯一の石油化学製品ターミナルです。いくつかの要因から、このターミナルは他にはない独特な存在です。まず、自由経済圏の深水の不凍港に位置していること。交通の便がよいこと。そして、近隣に位置する化学製品や石油化学製品のターミナルと緊密に連携していること、があります。

VARS 石油化学製品ターミナルには、次の重要なインフラストラクチャを有する複数の重要拠点が含まれています。

- 同時に 12 台の鉄道輸送タンク車両または 20 台の鉄道コンテナを扱うことができる積み込みポイントを備える荷役プラットフォーム。最大 110m<sup>3</sup>/時の製品積み込みに対応可能
- 6 台のタンクによる貯蔵施設(各タンクの容量は 2,000m<sup>3</sup>)
- 陸上および海上の製品パイプラインセクション - 直径 200mm のパイプ 2 台(各パイプラインの長さは 1,200m)
- ガス洗浄装置。荷役作業中およびタンクでの保管中に発生する排出ガスからアクリロニトリルガスを捕捉して浄化
- 海上固定の輸送バース



## 製造と 流通

- 1991 年に設立
- ラトビア・ベンツピルスに本社を置く
- 年間 205,000 トンのアクリロニトリルを処理
- 24 時間営業
- Kaspersky Industrial CyberSecurity を利用





---

## 「Kaspersky Industrial CyberSecurity はすべての要件に対応しており、さらにデバイスコントロールや、保護対象装置の管理、監視の一元化などの機能も使用できました」

SIA VARS 技術部長、Roman Yanukovich 氏

---

これらの重要拠点のすべてで、雇用されている従業員は 10 人程度しかおらず、このビジネスの安全な運用の鍵となる効率的なプロセス自動化が可能になっています。

### 課題

VARS での業務には危険な毒性物質の取り扱いがあるため、一切の人為的ミスを取り除くことが不可欠です。そのため、業務プロセスは ICS/SCADA によって自動化され、管理されます。このように自動化に頼っているため、情報セキュリティが欠かせません。ランダムなウイルス攻撃や内部のセキュリティ侵害は、ビジネス自体だけでなく、従業員や地球環境にとっても脅威になる場合があります。ターミナルがバルト海からわずか 120 メートルの地点にあり、人口の多いベンツピルスにも非常に近いからです。

この輸送ターミナルを安定的に運用することが、VARS にとって最重要課題です。「VARS のターミナルの営業が停止すれば、工場の通常運転が不可能になり、重大な財務上の損失や、化学設備の再稼働に伴う技術的問題が発生することもあります」と、VARS の技術部長、Roman Yanukovich 氏は言います。しかし、産業用ネットワークであるため、企業環境向けに作られた標準の IT セキュリティソフトウェアを利用することは不可能です。

### Kaspersky Lab のソリューション

「パートナーの SIA Latus SARDZE と相談して市場調査を行った結果、アクリロニトリルの輸送/保管ライン向けの産業用制御システムを保護するために、Kaspersky Industrial CyberSecurity ソリューションを選びました」と、VARS の技術部長、Roman Yanukovich 氏は言います。「最も興味深かったことは、信頼できるプログラムしか起動できないようにする、アプリケーションコントロールのホワイトリストモードでした」



### セキュリティ

分離された環境で動作するように適応したサイバーセキュリティ機能



### コントロール

アプリケーションコントロールのホワイトリストによって、信頼するアプリケーションのみをオペレータのワークステーションで起動



### パフォーマンス

高い耐障害性の環境で運用できるように最適化された Kaspersky Industrial CyberSecurity



Latus SARDZE と Kaspersky Lab は共同で、Kaspersky Industrial CyberSecurity のデプロイにおける主な優先事項を特定しました。それは、オペレーティングシステムを厳格な時間内に再起動すること。プロセスウィンドウを作成すること。製品によるリソース消費を管理可能な水準に抑えること。そして、ICS/SCADA オペレータのディスプレイには通知を表示できないようにすることです。

「Kaspersky Lab のソリューションはすべての要件に対応しており、さらにデバイスコントロールや、保護対象装置の管理、監視の一元化などの機能も使用できました」(Roman Yanukovich 氏)

### 実りあるパートナーシップ

「VARS は脅威を取り巻く状況を賢明に評価し、産業向けのサイバー攻撃がかつてないほど増加していると判断しています。そのため、産業用ネットワークを保護する専門ソリューションの導入は絶好のタイミングでした」と、Latus SARDZE の重役である Andrey Kamenskiy 氏は言います。「我々にとって本当に興味深いプロジェクトです。Latus SARDZE のチームは、ソフトウェアのデプロイの問題をデバッグし、担当者をトレーニングするための設備を提供しました。また、システムの機能モジュールを設計し、デプロイサイトにインストールしてサポートする上で直接的な役割を果たしました」



### Kaspersky Lab HQ

39A/3 Leningradskoe Shosse  
Moscow, 125212  
info@kaspersky.com  
www.kaspersky.com

**カスペルスキーの製品とサービスについて、詳しくは担当の営業にお問い合わせいただくか、[www.kaspersky.com](http://www.kaspersky.com) をご覧ください。**

© 2015 A0 Kaspersky Lab. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Mac および Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。Cisco は、Cisco Systems, Inc. とその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。IBM, Lotus, Notes および Domino は、世界各地の多数の法域で登録された International Business Machines Corporation の商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft, Windows, Windows Server および Forefront は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Android™ は Google, Inc. の商標です。Blackberry の商標は、Research In Motion Limited の所有物であり、米国およびその他の国において登録または使用されています。